# 未来にツナグ会議

~第6次知多市総合計画策定ワークショップ~

# 第3回 こうなってほしい!未来の知多市

1 日時 9月1日(土) 13:30~16:30

2 場所 知多市民体育館 2 階大会議室

## プログラム

#### 1. グループワーク こうなってほしい!未来の知多市

これまでの会議の議論で出てきた知多市の現状の魅力を踏まえ、「こうなってほしい」と思う知多市の将来像をそれぞれが考え、グループワークにより将来の知多市のまちづくりのキャッチコピーを作成しました。続いて、将来像を実現するために「知多市に必要な取組」をグループで議論するとともに、参加者一人ひとりが「自分がやれること・やりたいこと」を書き込みました。

## 2. 全体共有

グループワークで整理した内容を各グループが発表し、それぞれが知多市のために取り 組むことを共有しました。



各自が持ち寄った写真を使って知多市の魅力を共有



みんなで清書し、飾り付け



みんなの意見を整理し、知多市の将来像を考える



発表の後は、記念写真

# こうなってほしい!未来の知多市(各グループ発表者)

キャッチコピー	知多市に必要な取組	関連する内容	自分がやれること・やりたいこと
	水・緑・海などの自然をいかすために企業を誘致し、民間活力を導入する	愛知用水を利用した日本庭園	る! ・自分から知多市の魅力を発見して、周りの友人に広めていくこと ・おやこ劇場の活動をつづけていくこと。いろんな人とたくさんおしゃべり。カラーセラピーでみんなの一歩を応援する! ・体験型の農園のおじさん!子供を見守る近所のおじさん。緑にかかわることで自然を整備!守る!作る!
	市民の生の声を収集・分析し必要な人に 必要な情報を伝える	ニーズ調査、市の情報を発信・PR	
	市民が交流できる場を提供する	若い人・外国人も利用しやすいサロン	
みんなの"やりたい" が叶うまち	人と人をつなぐ	マッチング(人と人、人と仕事、人と会社)、他世代が交流できる場所	
	"やりたい"⇒"叶う"につながる仕組みづく り	体験・イベント、市民活動をしやすく、規制緩和	
	"やりたい"があふれる人材育成	子どもの育ちの応援、誰でも勉強できる制度、 のびのびあそぶ環境	
	場所づくり	自然を生かす整備、商店が集まる場所の整備、海岸などでBBQ キャンプできるように	

キャッチコピー	知多市に必要な取組	関連する内容	自分がやれること・やりたいこと
キャンパス都市	つくる・整える	商業地、住宅地、あそべる場所、飲み屋、バリアフリー、スポーツ施設	・市内で買い物します。 ・企業を誘致します ・いろんな交流に参加します! ・コミュニティの行事に積極的に参加します! ・生涯学習に参加します! ・スポーツします!
	PR する·活動支援	伝統文化の継承、緑が豊かなことを PR する、 若い人が住んでくれるように	
	人口・歳入を増やす工夫	(知多市の伝統文化、自然)	
自然を生かしてゆっ たりのびのびみんな でつくるまち	みんながつながる場所の提供	自然の中の遊び場をつくる、高齢者が若い人に 教える場づくり	・近所の人との関わりを大切にする ・人との会話を大切に ・町内会など地域活動に積極参加します ・にぎやかな子供の声を大切にする ・市のために取り組んだことを発信していく ・自分なりの自然の楽しみ方を見つけて紹介する
	自然の有効活用	今ある自然をみんなで手入れ、自然を残せる 計画づくり	
	みんなのアイディアが生きる仕組みづくり	市民の意見を取り入れる、イベントを開催する	
ひとがつながる まちがつながる 未来につながる 知多市へ	便利な交通網	_	・佐布里梅干し作りをず~っと続けます。若い人にも梅干し作りをつなげます。 ・自分も名所やイベントにたくさん出かけて、人に魅力を伝えられるようにします・英語や中国語などの外国語を勉強して外国人に知多市の魅力を伝えたい・SNS で積極的に知多市を PR する!3つの言語をはなせるようになる・若い人に食の重要性をうったえている。食居研究所。今している楽農園の参加者が100人以上。ソーラーシェアリングも実施。みんながつながるように「LiNk ちた」として活動。昔作った人工知能のプログラム(I.SiM)の実用化
	みんなが集まり交流できるように	_	
	観光の充実 PR	_	
	みんなが住みたい住みやすいまち		

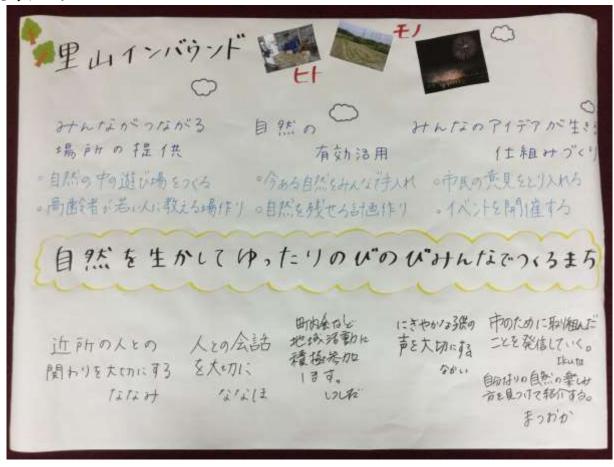


#### ■B グループ





#### ■D グループ



#### ■E グループ

